

教科	科目名	単位数	学年	学科またはコース	履修
農業	造園技術	2	3	全学科	選択

科目のねらい	造園技術が身近な技術であることを理解する。また、実践的・体験的な学習活動を通して、造園の施工と管理について学ぶ。
--------	--

使用教材など	教科書「造園技術」（東京電機大学）
--------	-------------------

期	月	時数	学習内容	学習のポイント
一学期	4	6	第1章 造園技術の特色と役割	<ul style="list-style-type: none"> ●庭園、公園のほか、都市の緑化など、造園の幅広い対象を理解する。 ●造園技術の種類を理解する。 ●学校林や植物園の管理を通して、造園空間の体験、継続的な施工、管理活動を理解し、実践する。
	5	4	第2章 造園植栽施工 実習：植物園散策・整備、 犬川河川敷整備 ログリン周辺の整備	
	6	9		
	7	6		
二学期	8	4	第3章 造園土木施工	<ul style="list-style-type: none"> ●造園施工を行う際の必要な知識や技術について学ぶ。 ●景観や環境に必要な配慮について理解する。 ●快適な造園空間の維持について理解する。 ●基本的なロープワークである、男結びの実践。
	9	7	第4章 植物及び工作物の管理 実習：植物園、犬川河川敷整備、 ログリン周辺の整備、雪囲い	
	10	6		
	11	8		
	12	7		
三学期	1	5	第5章 合理的な施工の管理	<ul style="list-style-type: none"> ●工程管理、品質管理、安全管理の重要性について理解する。 ●環境保全管理について理解する。

評価項目・学習にあたって・評価点

定期テスト	授業の内容が理解できているか。また、造園による環境保全や景観、空間の維持、管理についてイメージしたり考えたりすることができるか。	70点
課題提出	ノートは毎時間の学習がきちんとまとめられているか。課題は内容を理解し、期限を守って提出することができるか。	10点
意欲・関心・態度	実習時は正しい服装で安全に、意欲的に取り組んでいるか。また、周囲と協力しながら実習を進めることができるか。	10点
出席状況	欠席、遅刻をせずに毎時間出席することができるか。	10点